特定非営利活動法人　大学コンソーシアム大阪　2026（令和8）年度　管理職者SD研修

現場で生じる 問題解決 の実践

～組織運営で生じる課題を読み解く～

2026（令和8）年

11月18日（水）14:00～17:00

- 情報交換会 17:00～17:30（参加自由）
- 会場：キャンパスポート大阪（大阪市北区梅田1-2-2-400　大阪駅前第2ビル4階）
  https://www.consortium-osaka.gr.jp/access

大学職員の管理職は、部局運営の統括、チームマネジメント、制度運用の判断など、多面的な役割が求められます。また、制度や文化、慣行が交差する大学組織の中で、複数の観点から問題を捉える力が重要になります。
大学の現場で生じる問題の多くは、一つの部署だけでは解決することが難しく、部署間の連携や情報共有が重要になります。今年度の管理職者SD研修では、実践知やナレッジマネジメント等の考え方を手がかりとして、管理職が現場の問題をどのように捉え、判断し、対応しているのかを考えます。ケース教材を用いたグループワークを通して、自身の経験の中で培われた判断基準や問題解決の方法を「実践知」として棚卸しするとともに、異なる部署・立場からの問題の見え方を比較します。さらに、個人や部署が持つ実践知を組織内で共有し、部署間の連携と継続的な問題解決につなげる方法について検討します。

募集要項

対　象　管理職（課長補佐相当以上）の大学職員（所属部署不問）

定　員　30名（最少実施人数6名）

プログラム　裏面をご参照ください

受講料　会員大学関係者　無料
非会員大学関係者　2,500円（要事前納入）※

※受講料納入について
- 対象の方には受講料の振込について別途ご案内を差し上げます。
- 研修の3日前以降の受講キャンセルに伴う返金はお受けできません。

申込方法　下記フォームまたは右のQRコードから申込フォームにアクセスの上、お申込みください。
https://forms.gle/DLig3YMVsGwDPMBz5

申込締切11月10日（火）午後5時まで

主催：特定非営利活動法人　大学コンソーシアム大阪

現場で生じる問題解決の実践

プログラム（予定）

時　間	
13:30	開場・受付
14:00～17:00	▶開会挨拶 ▶管理職者SD研修 ・管理職が直面する問題の特徴 ・問題とその解決を捉えるための理論と枠組み ・ケース教材による問題解決演習 ・アクションプランの立案 ▶閉会挨拶
17:00～17:30	▶参加者・講師による情報交換

到達目標

1. 現場で生じる問題を、個人だけに原因を求めず、組織構造など複数の観点で捉えることができる。
2. 業務における判断基準や問題解決に関する実践知を整理し、言語化することができる。
3. 個人や部署が持つ実践知を共有し、部署間の連携や情報共有を促進する方法を考えることができる。

講師

統括講師：竹中　喜一 氏（近畿大学　IR・教育支援センター　准教授）
講　　師：佐藤　浩輔 氏（大阪体育大学　庶務部　学長室担当　チーフ）
　　清村　雅人 氏（追手門学院大学　総務部　人事課）

問い合わせ先
特定非営利活動法人　大学コンソーシアム大阪（事務局 研修担当）
電　話：06-6344-9560（平日9:30～17:30）
メール：kenshu★conso-osaka.jp　※★を@に変えてください